

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	言語聴覚障害概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1)
対 象 学 年	1年生	学期及び曜時限	前期	教室名	702教室
担 当 教 員	松尾 泰子				
実務経験と その関連資格	言語聴覚士として小児通園施設での勤務を経て、2003年より大阪医療福祉専門学校 学内実習施設「ことばの相談室」を開室し発達障害児の言語訓練及び保護者相談に従事。 日本言語聴覚士協会 会員 生涯学習部部員 日本発達障害学会 会員 大阪府言語聴覚士会 会員				
《授業科目における学習内容》					
言語聴覚障害学の入門として、言語聴覚障害の基本的事項および言語聴覚士の職務内容、臨床の基本的な職業倫理について学びます。この講義は専門各論の導入となっています。リハビリテーション専門職として必要な科学的知識や技術を備えるために、言語聴覚障害の主な障害について基礎知識として押さえ、対象者への理解が深まること、そしてライフステージで途切れることのない支援を考えていきたいと思います。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験70% レポート30%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
指定教科書:「標準言語聴覚障害学 言語聴覚障害学概論 第2版」(医学書院)					
《授業外における学習方法》					
基本は、教科書に添って授業を進めていきます。国家試験レベルでは、使用している教科書が基準となっています。基本用語(太文字)はしっかり復習し暗記しましょう。レポート課題に関しては提出期限を守り、不明な点があれば事前に質問をして即座に解決していきましょう。					
《履修に当たっての留意点》					
受講前に教科書の目次を一読しておいて下さい。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	言語聴覚士法の定義を暗記する。 言語聴覚士の役割を説明できる。	レジュメ、教科書 VTR(RST協会)	(復習)誰かに言語聴覚士の仕事について、語ってみましょう	
	各コマにおける授業予定	授業インテーク/言語聴覚士とは			
第2回	授業を通じての到達目標	言語聴覚障害学の世界及び日本の歴史について主要事項を説明できる。	レジュメ、教科書 各自パソコン(teamsへの提出を行います)	(復習)教科書の再読をしましょう	
	各コマにおける授業予定	言語聴覚士の歴史について			
第3回	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの理論と技能を説明できる。 共同学習に積極的に参加できる。	レジュメ、教科書 各自パソコン(teamsへの提出を行います)	レポート作成	
	各コマにおける授業予定	言語聴覚障害入門(共同学習:言語とコミュニケーション)			
第4回	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの理論と技能を説明できる。 共同学習に積極的に参加できる。	レジュメ、教科書 各自パソコン(teamsへの提出を行います)	レポート作成	
	各コマにおける授業予定	言語聴覚障害入門(共同学習:言語とコミュニケーション)			
第5回	授業を通じての到達目標	コミュニケーションの理論と技能を説明できる。 共同学習に積極的に参加できる。	レジュメ、教科書 各自パソコン(teamsへの提出を行います)	(復習)教科書の再読をしましょう	
	各コマにおける授業予定	言語聴覚障害入門(共同学習:言語とコミュニケーション)			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	言語聴覚士の業務についておおまかなポイントを暗唱できる。	レジュメ、教科書	(復習)誰かに言語聴覚士法について、語ってみましょう
	各コマにおける授業予定	言語聴覚士法		
第7回	授業を通じての到達目標	言語聴覚障害の分類について理解、整理できる。	指定教科書	(復習)教科書の該当頁を読む
	各コマにおける授業予定	イントロダクション、言語聴覚障害の分類		
第8回	授業を通じての到達目標	言語聴覚士の働く現場について知る(小児領域)	資料	疑問点や質問をまとめておいてください。
	各コマにおける授業予定	現場で働く言語聴覚士の先生の話聞く。		
第9回	授業を通じての到達目標	言語聴覚士の働く現場について知る(成人領域)	資料	疑問点や質問をまとめておいてください。
	各コマにおける授業予定	現場で働く言語聴覚士の先生の話聞く。		
第10回	授業を通じての到達目標	言語聴覚士の働く現場について知る(聴覚領域)	資料	疑問点や質問をまとめておいてください。
	各コマにおける授業予定	現場で働く言語聴覚士の先生の話聞く。		
第11回	授業を通じての到達目標	最新の知見に触れ、言語聴覚士について関心を高める。	指定教科書	(予習)プログラムを読み、関心あるテーマを探す
	各コマにおける授業予定	日本言語聴覚士学会に参加してみよう		
第12回	授業を通じての到達目標	最新の知見に触れ、言語聴覚士について関心を高める。	指定教科書	(予習)プログラムを読み、関心あるテーマを探す
	各コマにおける授業予定	日本言語聴覚士学会に参加してみよう(感想文の提出あり)		
第13回	授業を通じての到達目標	言語聴覚士に関わる医療倫理やリスクマネジメントについて理解できる。	指定教科書	(復習)教科書の該当頁を読む
	各コマにおける授業予定	言語聴覚士と倫理・リスクマネジメント		
第14回	授業を通じての到達目標	多職種連携の意義と重要性が理解できる。	指定教科書	(復習)教科書の該当頁を読む
	各コマにおける授業予定	他職種連携		
第15回	授業を通じての到達目標	国家試験対策演習	指定教科書	(復習)解説作りをする
	各コマにおける授業予定	まとめ		